

カリキュラム

開講科目一覧 ▶ 2025年度より多様な社会福祉領域を学ぶことができる新カリキュラム

特講科目（1・2年次履修科目）

科目群など	科目名	単位
必修科目	社会福祉研究法論特講	2
集中講義	調査研究方法論特講	2
大学院共通科目	私の研究テーマと研究方法	2
	研究方法概論Ⅰ	1
	研究方法概論Ⅱ	1
	多職種連携実践Ⅰ	2
	多職種連携実践Ⅱ	2
	先端老年社会科学講座	1
	統計解析講座	1



科目群など	科目名	単位
福祉経営	社会福祉計画論特講	2
	福祉施設マネジメント論特講	2
	医療・福祉マーケティング論特講	2
	法人経営分析論特講	2
	社会福祉労働論特講	2
福祉基盤	社会福祉理論政策特講	2
	社会保障論特講	2
	地域福祉論特講	2
	社会福祉方法論特講	2
	福祉住環境論特講	2
	ケアマネジメント論特講	2
	福祉教育方法論特講	2
	司法福祉論特講	2
共生福祉	高齢者福祉論特講	2
	精神保健福祉論特講	2
	障害者福祉論特講	2
	子ども家庭福祉論特講	2
	保育・子育て支援論特講	2
	保健医療福祉論特講	2
	女性福祉論特講	2

特講科目（半期開講：選択科目）

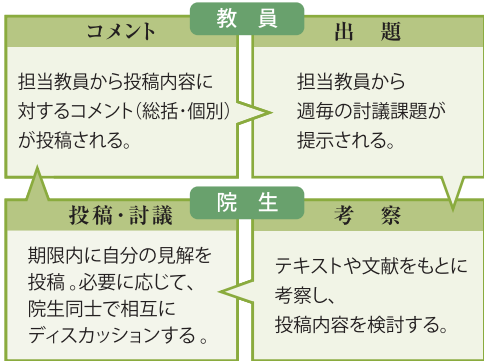
特講科目には社会福祉、保健、医療等に係る幅広い領域の科目および研究方法の基礎に関わる科目を配置し、学びを深めると共に諸課題を理解し、解決に向けて専門知識を応用発展させる能力の開発を目指しています。

学習システム

特講科目の講義は、本学が独自に開発したポータルサイト【nfu.jp】を活用し、前期または後期のうちいずれか半期で開講しています。出題→考察→投稿→討議→コメントという1週間の学習サイクルを1講として1科目15講で講義が行われ、中間期と期末にレポート課題が課されます。講義への参加状況とレポート評価を総合して成績評価します。なお、必要に応じてオンデマンド形式の講義も導入しています。

集中講義

インターネットでの学習科目以外にも名古屋キャンパスで週末開講（集中講義形式）の授業も選択科目として開講し、対面授業での学習の機会も設けています。



2年間の流れ（学習・研究） ※毎回のSC（スクーリング）は全て名古屋キ

